

鯖江市議会の議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部改正について（市会案第4号）

国の人事院勧告に基づく、一般職国家公務員の給与改定に伴う特別職国家公務員の給与改定に準じて、鯖江市議会議員の期末手当を年間0.1月分（議員19名で約94万円）引き下げました。

【改定前】年間3.35月分 → 【改定後】年間3.25月分

請願・陳情の概要

趣旨採択とは？

請願・陳情について、願意は妥当であるが、実現性の面で確信が持てない場合に、不採択とすることもできないとして採られる決定方法のことです。



請願 第3号

保育所等の最低基準（職員配置・設備の面積基準）と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書の提出を求める請願書

請願の趣旨 コロナ禍であっても開所が求められる保育所等の施設では、職員の精神的・肉体的な負担が大きく、保育士不足に拍車をかけていることから、国に対し、保育所等の職員配置・設備の面積基準および職員の処遇の改善を求める。

委員の意見

・請願の趣旨は理解できるが、国において、充分とは言えないが、保育士の報酬の引き上げを行うなど、処遇の改善に取り組んでいる。
・最低基準の改正により、建物改修費や保育士増の財源が国において確保されていない中でこの請願を認めることは、保育所利用者の経済的負担につながりかねない。

趣旨採択

陳情 第3号

北陸新幹線が大阪へ延伸するまで、特急「サンダーバード」「しらさぎ」をJR西日本・JR東海の運営・運行で現行のまま存続させることを求める陳情

陳情の趣旨 特急「サンダーバード」「しらさぎ」の金沢～敦賀間での運行が廃止となれば、敦賀駅での大規模で困難な乗り換えが必要となり、利便性の低下による経済・人的交流への影響は計り知れない。北陸新幹線が大阪へ延伸するまでは、現行のとおり、乗り換えなしの特急を存続すべきである。

委員の意見

・本市議会は令和3年6月定例会において、国・県に対し、並行在来線への支援および快速列車の運行を求める意見書を提出している。県は既に特急存続を断念し、北陸新幹線敦賀開業を見据え、並行在来線会社を含め、次の準備段階に進んでいることなどを踏まえると、特急を現行のまま存続させることには、賛成できない。

不採択